

びろっば

第225号

4

発行所 ● 医療法人近森会

〒780-8522 高知市大川筋一丁目1-16
tel.088-822-5231 fax.872-3059

発行者 ● 近森正幸 / 事務局 ● 川添晃

http://www.chikamori.com

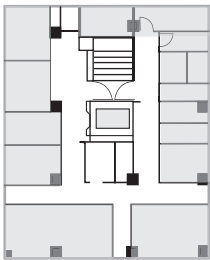
医療法人近森会院内誌

外来診療体制の変更と検査部門の配置替え

現・外科系やER(救急センター)の1階の外来部門(整形外科診察室はそのまま残る)は、紹介状の無い初診の患者さんや予約の無い再診患者さんを対象とする一般外来となります。

内科系診察室であった2階は、予約のある再診患者さんと紹介状を持ってこられた初診患者さんを対象とする内科、心臓血管外科、外科、形成外科、脳神経外科の専門外来となります。

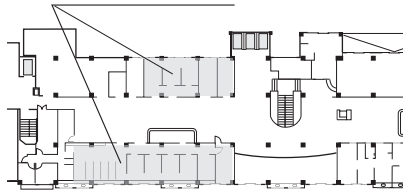
7階は全て内視鏡センターへ



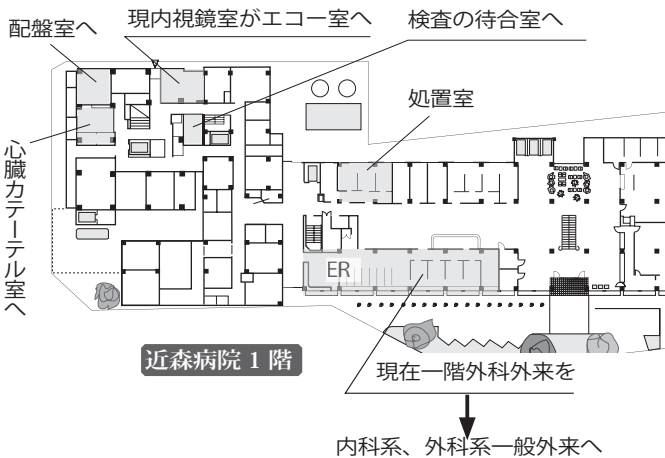
近森病院 7階

各科専門外来へ

現在 2階内科外来



近森病院 2階



近森病院 1階

内科系、外科系一般外来へ

外来診療体制の変更

二〇〇五年五月より

近森病院院長

近森 正幸



近森病院の外来診療の待ち時間はかなり長く、以前からたいへんご迷惑をおかけしてまいりました。こうした状況を改善するために、この五月二日から、近森病院

の外来診療体制が大幅に変更されることになり、予約紹介の患者さんと、救急や予約外の患者さんのフロアを区別することになりました。

さらに、カルテや診療のシステムを効率化することにより、外来の待ち時間などを大幅に短縮することができると期待しています。現在、近森病院の外来

では、ひとりのドクターが初診から再診、紹介、予約外など、すべての患者さんを診ておりますが、これでは予約している患者さんにそのメリットが活かせません。現在のER(救急センター)や外科系の診察室のある一階の外来部門は、整形外科の診察室はそのまま残りますが、外科の診察室は紹介状の無い初診の患者さんや予約の無い再診患者さんを対象とする内科系、外科系一般外来になる予定です。ERとともに飛び込みの患者さんに対応するよう

になります。一方、内科系診察室であった二階は、予約のある再診患者さんと、紹介状を持ってこられた初診患者さんを対象とする内科、心臓血管外科、外科、形成外科、脳神経外科の専門外来となります。それとともに、予約の患者さんのカルテは、あらかじめ診察室にそろえたり、患者さん自身に、総合受付を済ますとすぐに検査を受けてもらうなど、外来の診療システムが大幅に改善されます。検査部門でいえば、内視鏡室が七階に内視鏡センター

ーとしてオープンし、トイレ付き個室も五室整備され、よりよい環境での内視鏡検査が受けられるようになります。本館一階では、エコー(腹部超音波検査室)が今の内視鏡室へ移動、配盤室が検査の待合室に、西の通路に新しい心臓カテーテル検査室を配置、CTやTV検査室も変更される予定です。こうした外来や検査のシステムを変更することによって、より快適に外来診療を受けていただけたらと思います。

4月の歳時記

烏野豌豆

訪問看護ステーションちかもり所長

文 北岡一恵



画 千光土司苗

カラスノエンドウは、ピンク色で細長いスイトピーのような花をつけます。華やかさはないのですが、群生して咲くのでふと見とれてしまうかわいさがあります。名前は知らなくてもご覧になったことがあるのでは? 名の由来は「カラスの食べぬ豌豆」ではなく、「豆果がカラスのように黒く熟する豌豆」ということだそうです。なお、カラスノエンドウより小型で、白っぽい花が咲くスズメノエンドウもこの時期に咲きます。

第23回 地域医療講演会 第9回 医療安全セミナー

「転倒予防」への関心の大きさと、高齢化の影響

2005年3月4日、コンフォートH高知駅前

医療安全担当看護師長 乾 静

第9回医療安全セミナーを開催した。結果は、前回を上回り一般参加7名を含む249名の参加を得る盛大なものとなり、テーマである『転倒予防』に対する関心の大きさとともに、高齢化社会の影響を感ぜられた。

内容は、近森病院・近森リハビリテーション病院・第二分院それぞれが自院の



講師を務めた皆さん。左から宮本寛 Dr、森本志保 Ns、武田直子 Ns、國澤雅裕 Pt、右端にはワークショップで座長を務めた山崎正博 Dr

転倒状況と対策について発表し、ワークショップ、教育講演とした。

セーフティナース(以下SNと略す)である2名の主任看護師が総合司会を務め、山崎正博神経内科部長がワークショップ座長、最後に『看護師への提言』と称した宮本寛在宅総合ケアセンター近森センター長の教育講演で終了となった。残念ながら参加者からの自発的な質問や意見はなかった。次回のセミナー形式を考えなおす課題である。

もう一つの課題は、今年新たに制定された医療安全指針に謳われている職員教育・研修の充実である。計画的な研修・訓練を最低年2回という活動指針を誰に担わせるのか、現在の地域医療講演会を他者に委譲しSN本来の職員安全教育に戻すのか、あるいは上部機関である医療安全委員会が担うのが協議される必要

があるだろうものの、医療安全委員会からの要請であった年2回のSN主催セミナーを無事終え、束の間のことではあるが一同ホッとしている。SNの皆さん1年間本当にお疲れさまでした。そして、セミナーで講師を引き上げてくださった多くの職員の方々に心より感謝申し上げます。

第25回 地域医療講演会

医薬品関連医療事故防止の方策

2005年3月11日、高知城ホール



土屋文人先生



薬局長 沖本朝子
東京医科歯科大学附属病院薬劑部長の土屋文人先生を講師にお招きしました。土屋先生は厚生労働省の医療安全検討委員、JAPIC

のオーダーリングシステムがはじまった平成元年から最近まで何度か先生の講演に出席したことがあります。聞き手を飽きさせないウィットに富んだ話し方に

聴診器

興味がないから知ろうとしないというコワサ



『理想の国語教科書』という本がある。漱石、シェークスピアから始まって日本や外国の古典を切り取って集めた本で、それぞれの文に詳しい解説がついている。帯に「小学3年生から全世代へ」と書いてあるのを見て、子どもと一緒に読んでみようかと思い買ってみた。

子どもの反応はいまひとつのよう

だったが、自分がすっかりハマってしまった。国語という科目が苦手で、これまでろくに本を読んでこなかったが、かといってとくに不足や不便を感じてもいなかった。しかし、いまさらながら焦りにも似た気分であれこれ本を読むようになった。つまり、知らずに居るので興味もないというのは、自分の置かれている状況がわかっていないまま困っていないということで、やはりコワイなど思い至った次第。他にも似たようなことが色々ありそうだ。

著者の齋藤孝氏は昨今の日本語ブームの火付け役のひとりで、他にも『声に出して読みたい日本語』や『読書力』など多数の著作がある。最近ではテレビで見かけることも多くなった。

この本と出会わなければ一生ドストエフスキーを読むなんてことはなかったかも知れない。皆さんにもオススメいたします。

(循環器科科長 窪川渉一)

日頃より敬服しておりました。今回の講演会では国の医療事故防止に対する取り組み、医療事故防止とIT活用、米国の医療機関の安全対策と日本の相違点、また病院機能評価が求める薬剤師像等幅広い内容でお話しただき、講演後の質疑も活発に行われました。

と参加者の方から嬉しい感想もいただきました。当日会場の設営・受付等を手伝ってくださいましたみなさん。ご協力ありがとうございました。

「コミュニケーション委員会発行の笑顔が素敵なスタッフに贈られるスマイルカードが10枚になりました」

スマイルカード



コミュニケーション委員会の委員長 片岡真一 Dr

表彰第1号 手術室の立石修久 Ns

表彰第2号 臨床工学部の岡澤志保技師

第24回 地域医療講演会

クリニカルパスのこれから

2005年3月11日、近森病院管理棟5階会議室で

クリニカルパス委員会委員長
脳神経外科部長

高橋 潔



“クリニカルパスのこれから”と題して東京医科歯科大学の阿部俊子先生にご講演をお願いしました。

院外エッセイ

機 転



高知刑務所
矯正処遇官法務事務官 看守部長

伊藤 昭

昭和34年2月生まれ。高知西高等学校を卒業後、昭和55年4月から高知刑務所・法務事務官看守、平成8年4月より現職。趣味は磯釣り、現在、高知県磯釣り連盟会計部長

それは、8年前の年も押し詰まった寒い日の夕方でした。担当の看護婦さんから「明日の手術の説明が先生からありますから、カンファレンスルームに行ってください。」「？」妻と二人で不思議な気持ちで行くと、主治医から「初期の胃癌ですが、いまの予定では胃を全部摘出します。切開して病巣との境がはつきりとし



阿部俊子先生

で医療制度からDPC、医療安全など幅広いテーマでお話をいただきました。1時間30分あまり、医療制度の話など通常であれば難し

ていれば後のことを考えて、出来るかぎり残すようにしますが、覚悟はしておいて下さい」と、突然の告知を受け、胃潰瘍のつもりでいた我々二人は目が点になってしまいました。

約26年前、刑務官募集のポスターに書かれていた「刑務官は、罪を犯して収容された人に接し、更生に向けた様々な指導を行っています。社会のために、いま、あなたの情熱と使命感が必要とされています。」このタイトルにメッチャ惹かれ、夢と希望をもって今の職場に入りました。しかし、理想とかけ離れた現実に直面して失望し疲れはて、その熱い思いはいつのまにか日々の生活の中にならずもれていってしまいました。

そんなとき突然に癌の告知です。その夜は当然のごとく眠れるはずもなく、病院のベッドでいるんな事を思い考えました。そして、たくさんやり残した中でどうしても後悔してやまなかつたのが、これだけ社会に貢献できる仕事に就いていながら、ただ漠然と与えられた仕事しかして

きてなかつたということですが。果たして私が更生させたと言える人が何人いるでしょうか？哀しいことに一人もいません。心開かずと言った言葉が相手に届くはずもなく、やる気ない態度はなにも生みださないことに気づかずやっていました。

「後悔したって始まらないが、もしチャンスがもう一度あるのなら、今度は召される時に後悔しないよう、残された時間を自分なりに精いっぱい生きたい！」と心から思いました。今この原稿を書きながら、あの転機となった日のことを思いだしてしまいました。いまだ、やりとげた達成感

は味わっていませんが、あの思いを少し忘れかけていた自分を反省しつつ、ひと思う心でいつか温かくと、念じてやみません。

(※編集室註・再発もなく、術前よりずっと元気になり、術後2年の四国駅伝大会では30代の部に40歳で出場し区間賞を獲得、全国大会に出るなど、以来、周りから「本当に病氣したのか？」といふかられるのが密かな自慢らしい。)

いことをまったく飽きない絶妙の語り口で分かりやすく、説明していただきました。これから包括医療制度の導入が急性期病院にも広がると共に医療の質の保証にはパスが必然であることがよく理解できました。



当日は講演会が重複していましたが、参加者は院内98名、院外71名で幅広く、県内20施設からの参加がありました。また参加者のアンケートの結果も98%の方が良かったとの返事でした。

今後、年一回程度のパス講演会、年3回のパス大会を行ない、近森病院の医療の質の向上に少しでも貢献できればと考えています。

少しでも安心感が増すように

検査の前にご覧いただく

内科のビデオができました

医療における質と安全に。しかし、受けることのできる医療サービスと実際について関心が高まっています。



浜口富代主任

カテーテル検査など、患者さんの精神的な部分も含めて負担の大きい検査についてはビデオを作り、ベッドサイドでこんな具合に、あらかじめ視覚的にもご理解いただき、少しでも安心感が増すように努めている

に受けているサービスの内容には差異があるように思えます。そういう中において、当院では医療の質の保証や在院日数の短縮、また業務の効率化などを推し進めるにあたって、クリニカルパスの必要性を強く認識し、作成・活用しています。内科においても心臓カテーテル検査のクリニカルパスを作成し、業務の標準化や患者の皆さまへの説明に利用し、検査前の不安の軽減に努めています。そこで、クリニカルパスに加えてビデオを作製し、視覚的に伝えることで、インフォームド・コンセントの充実を図りたいと考えました。ビデオの内容は、医師からの検査についての説明が中心で、具体的な検査方法やかかる時間、また検査に伴う合併症や検査後の注意点などを述べています。さらに、入院から退院までの流れに沿った説明も行なっています。普段から勤務している医師や看護師が出演していることで、親しみやすいものになったのではないかと思います。今後は、入院予約をされた方に外来で視聴していただいたり、紹介の開業医の先生方にご視聴いただき、理解を得たいとも考えています。(新館4階西病棟主任 浜口富代)

食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲

シリーズ **食べて飲んで**◆ **私の健康法** その2

食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲食飲

不老長寿のサプリ

栄養科科长 宮澤 靖

タイトルからいうといよいよ管理栄養士の登場！しかも科長！皆さんの期待が一気に上がると思います。どんな料理を……と思われる方、ごめんなさい。料理ではなくて私の以前から飲んでいるサプリメントのお話です。

「コエンザイム Q10」をご存じでしょうか。昨秋にTV放映され、街の薬局から在庫切れが続出したサプリメントです。実は私たち栄養士は3年ほど前から注目していた栄養成分で、濃厚流動食にも含有された商品があり、患者さんにも投与しています。このコエンザイム Q10 (以下 CoQ10) は、日常的な健康を維持する重要な働きを担っているのです。老化を遅らせ、加齢に伴う疾病、例えば心臓病の予防や治療に向けた薬品やサプリメントの物質として、大きな期待を受けています。

CoQ10は、私たちの細胞全てに存在します。体のエネルギーは、各細胞内で酸素が食物から摂取した栄養素を燃焼させることで作り出されます。CoQ10は、この栄養素を燃焼させる仕組みを、効率良く回転させるために必要な補酵素なのです。CoQ10 欠乏の影響は、脳、腎臓、肺、膵臓、歯周組織、免疫系など多くの器官でみられると考えられています。

CoQ10は、食品の摂取によって体外からも補給されてい

ます。多く含まれている食品としては、イワシやサバなどの青魚、ウナギ、牛や豚の肉、豆製品などがあげられます。CoQ10は脂溶性なので、これらの食品を食べるときには油を使って調理すると効率的に補給できます。また、食物中の栄養素は、体内で CoQ10 を生合成する際の原料にもなります。

至近距離が気になるあなたに

つや肌系のファンデを使っているのに、仕上がりがいまいちくすんでいる。さらに年齢を重ねると現れるのが、目元、口元のくっきり深いシワ。CoQ10は、肌の内側からシワやシミを改善する美肌サプリとしても注目されています。皮膚細胞のエネルギー代謝を高めて活性化するとともに、肌の抗酸化力を高めて活性酸素から守ってくれます。

今度こそダイエットしたいあなたに

何度もダイエットに挑戦しては、リバウンドを繰り返している人。「毎朝ウォーキングしているのに、一向に痩せない」と嘆いている人。L-カルニチンという物質を CoQ10 と一緒にとると、体内の脂肪酸がエネルギーにどんどん変換され、その結果、体脂肪が燃えやすくなることがわかってきました。L-カルニチンが不足していると、体脂肪はめらめら燃えたくても燃えることができず、おなか周りや二の腕にとどまってしまうのです。不足しているL-カルニチンをとるのに一番適した食品は、マトンやラム。ダイエット効果を期待するのなら、CoQ10と一緒にとることが大事なポイントです。通勤や散歩といった日常の活動で体脂肪を燃やし、普段から太りにくい体質をキープしたいなら、活動前の朝食時に摂取しましょう。

朝食と CoQ10 と L-カルニチンをしっかりとって、後は一日、できるだけ積極的に体を動かすだけ。通勤や病院でもできるだけ階段を利用するようにしましょう。

第2回公開県民講座

● 整形外科篇

2005年4月9日(土)

午後2時~4時

入場無料

高知市文化プラザかるぽーと大ホール

① 「肩こりや手足のしびれ感 (頸椎症)」

整形外科 西井幸信

② 「腰痛、下肢の痛みやしびれ感

(変形性脊椎症と

骨粗鬆症)」

科長 道中泰典

③ 「O脚と膝の痛み

(変形性膝関節症)」

部長 衣笠清人



衣笠清人部長

わたしのこの一枚

太郎と私

近森リハビリテーション病院 4階病棟

井上 僚子



いまの私です

私の家では秋田犬を飼っていました。この写真で見ると、実際はもっと大きい犬です。名前は「太郎」といいます。太郎の散歩は人が歩いては追いつけないので、父の運転するバイクの後に乗って行っていました。今でもバイクから見た動く背中が目に浮かびます。

写真を見返していると、太郎の表情がほんとうに懐かしかったです。この一枚に決めました。二人(二匹?)ともカメラ目線です。いい感じですね。

シリーズ◇クリニック探訪 ④



中庭には院長自慢の菜園と花壇

医療法人ナチュラル Tamura Medical Clinic

たむら内科クリニック

Tel.088-850-0008

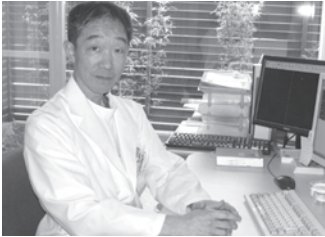
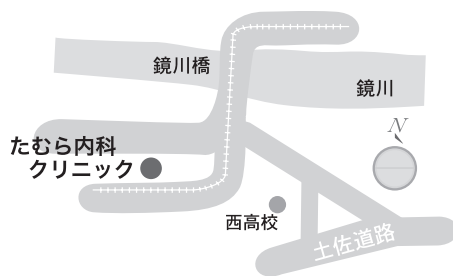
診療表						
	月	火	水	木	金	土
8:30~12:30	●	●	●	●	●	●
14:00~18:00	●	●	/	●	●	/

診療科目 内科、循環器科、呼吸器科

住所 高知市曙町一丁目1-20

電話 088-850-0008 FAX 088-871-2380

院長紹介 田村明紀 / S31年1月1日・仁淀村生まれ
趣味は川遊び(川エビとり)、マウンテンバイク



院長コメント 設備は診療所としては充実していると思えますが、それより何より「心癒されるクリニック」と思っています。中庭の畑にはネギがありエンドウが蔓を伸ばしています。もんぺ、地下足袋でも気軽にどうぞ。内科ですが縫うのが得意。職住いっしょですので夜中でも対応。☎下さい。



小高坂小6年生の熱唱コンサート！ほんとにありがとう
私たちの歌声で
患者さんに喜んでもらいたい

人の役に立つことを何で—もいっからやりたい、人に—喜んでもらえることや人を



感動させるようなことを経験したい。それがこのたび、近森リハビリテーション病棟の2階3階4階病棟へ歌いに来てくれた子どもたちの思いだったと聞いた。
コンサートを開いてくれた小高坂小学校6年生の子どもたちは、そんな近ごろ



2月28日の午後の2時間、各病棟で童謡やら上田真弓作詞の人生応援歌『あしたに向かって』など延べ20曲余りを熱唱してくれた小高坂小6年生の皆さんと先生方



本当に感動的だった。真弓さんも思わずウルウル

ではちょっと珍しいような「人のためになりたい」という純粋な思いが強く、「どこに出しても誰と会っても立派な態度で臨める」と、周りの先生方を安心させてもいるのだそうだ。担任の小海将和先生と副田洋子先生は、そんな子どもたちに絶対的な信頼を寄せているという。生きる力を養う授業のカリキュラムはよく変わる



るので難しいが、いまは「総合的な学習の時間」と呼ばれているので、「何をやるか皆で話し合って決めま

患者さんばかりでなく、声を張り上げる子どもたちにも感極まって涙を流す場面があり、この経験は将来どんな風に花開いていくのだろうか……。ワクワク。

近森リハ病院地域リハ活動室の上田真弓MSWと彼女の学校での講演以来交流が続いている副田洋子先生の口添えで、病院訪問には地域リハ活動室経由で近森リハ病院を訪ねたいという話が盛り上がった。真弓さんの生活ぶりを見聞するにつけ、入院している人たちはどんな思いでどうやって過ごしているのだろうか、楽しいことはあるのだろうかとか、そんな想像力が具体的な行動へとつながった。



折ってきた鶴を患者さんに手渡す子どもたち

研修医室 新たにオープン

管理部総務部長

松木 秀樹



平成16年度より新しい医師臨床研修制度がスタートしました。

これは医師法第16条の2に定められている医師の臨床研修が、これまでは免許を取得してから2年以上「臨床研修を行なうよう努め

る」ものとされていたのが、平成12年の法改正によって、平成16年4月1日以降に医師免許を取得した者のうち診療に従事しようとする医師は、臨床研修を受けなければならぬとされたものです。

平成16年度は高知大学医学部附属病院から7名と細木病院から2名の合計9名の臨床研修医が救急部門で研修を受けました。

当初、研修医の定



員は5名で管理棟別館に研修医室を設けましたが、平成17年度の研修医募集定員を10名としました。リクルート活動とマッチングに参

加、新たに10名の研修医が来ることとなりました。

2年間の臨床研修制度で1年次、2年次で合計20名となります。

また後期研修や、協力病院としての研修医受け入れを考慮し30名分の机椅子口

ツカーを設置、管理棟4階の元会議室を改装し、研修医室としました。

研修医室は付帯設備も含め108㎡、院内LAN（端末機1台）やインターネット回線、コピー機を設置、パソコン4台やインターネ

ットによる文献検索も可能となります。

さらに、図書室もすぐ隣にあり、研修環境は整いました。大いに活用していただきたいと思えます。

リレーエッセイ

管理部 企画情報室

宗石 勘九郎



車の値引きを勝ち取る三カ条

私は、近森会に入る前に東京の某自動車ディーラーで営業をしていました。東京では、自動車は必需品ではなく嗜好品だから結構高い金額の車も売れていました。でも、高知では車が必需品ですよ！生活をしていくにはどうしても車が必要で、だから街を走る車も軽自動車など、税金等のコストのあまりかからない車が多いですよ。で、車を買ったら、やっぱり値引きの多いほうがいい！そこで、1円でも多く値引きを勝ち取る方法を書きたいと思えます。

まずは、雑誌を読むこと。『ベスト〇ー』・『〇ートップ』など、車情報誌が書いている目標値引き額。結構あたってます。自分が売っていた当ても雑誌に書いてある値引き額と自分ができる値引き額、ほぼ一緒でした。ただし、東京金額になっていますので、高知でこの値引きは難しいかも知れませ

ん（陸送など、コストが上乗せになりますから…）。逆に言えば、雑誌の値引き額がでたら買い！ということになります。

もう一つはなるべく多くの営業と会うこと。長く営業をしていると部品やオーディオ・ナビなどが余ってきます（なぜ余るかは内緒）。「値引きはもう厳しい…」と営業に言われた時、よく部品をつけてもらおうって雑誌とかには書いてます。この時、担当営業がどんな部品を手元に持っているかによって何をつけてくれるかが決まってくる。ただし、キャリアの長い営業は交渉も上手で、逆にうまく買わされてしまうかもしれませんのでご注意ください。

まだこれからが本題なんですけど、文字数の制約が…。車は季節や在庫の状況で値段が結構かわります。安く車を買いたいという方、力になれるかどうか解りませんが、いつでもご相談くださいね（三カ条の三つ目）！

看護部♥キラリと光る看護【その17】

委員会活動の成果が見える！

看護職がどんなに素適な笑顔と親切な対応で接したとしても、あるいはどんなに知識技術が優れていても、その「手」つまり手指の清潔が保たれず感染の媒体となっておれば最悪で医療過誤となります。つい先日、米国感染対策専門家協会（APIC）で元会長をされていた先生を含む2名の専門家を招聘して外部サーベイを受けました。ER、ICU、CCU、HCUなど急性期病院の代表的な重要部署16箇所です。詳細な現場サーベイをフレンドリーにうけることができ改めて感染対策委員会やリンクナース制の活動の意義やこれまでの日頃の地道な努力を外部サーベイによりクローズアップされて、これこそキラリと光る看護だなど痛感しました。

感染対策マニュアルに基づき医療が展開され、感染発生動向や感染事故報告、細菌や抗生剤のデータが日々収集分析されて毎月の合同運営会議やリンクナース委員会で報告されていることは承知していましたが、それらが

日頃きちんと実践されていること、病院感染サーベイランスと介入がいかに重要で医療サービスの改善につながるか理解できました。

感染対策委員やポジションパワーを持たないリンクナースが職場巡視や指導の任務を与えられどんなにか責任を感じ大変だったことでしょう。忙しい日々の受け持ち看護業務をもちながら委員会活動に参加し活動することは大変ですが、活動がもっと具体的になればきっと今のフラストレーションは減少すると思います。

そのためにもこの4月から専任の感染専任看護師長を配属します。委員会活動の成果がベッドサイドで花開けば患者さんにも職員にも喜ばれます。そのような活動のあり方を今後も続けて欲しいと願っています。

（看護部長 梶原和歌）



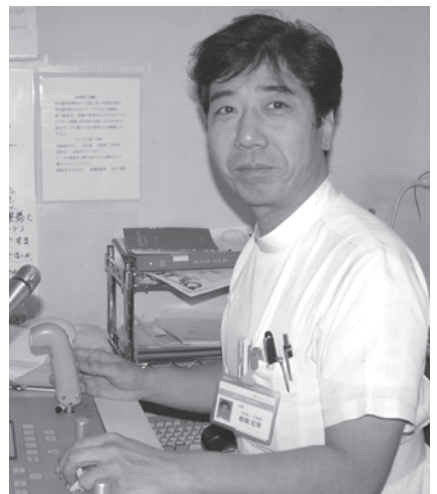
律儀で生真面目で慎重 で、少々面倒臭がり屋

山本典判前技師長の定年退職にともない、この1月に副技師長から技師長に就任した。バリバリのリーダーシップでゲンゲン引つ張るといふよりも、できるだけ多くの声を拾いながら、皆で話し合っことを進め

ようというタイプで、これが若手のやる気を却って刺激しているらしい。勉強会への出席者が増えたり、申し送りがなお活発になったりと、とりあえずの滑り出しは上々といったところのようだ。

きちんとしていて丁寧で律儀で生真面目で、およそ仕事人として考えられるどっさりの褒め言葉を総動員させてもまだ足りないくらいにデキタ人のようなのに、なぜだか嫁さんだけがいまだに決まらない。

どっさりこういふこと、いま毎晩の帰りがついつい遅くなってしまふことと繋がるようでもある。つまり、要領よくこなすということ



▲1月6日付で画像診断部の技師長に就任した。まだどうも時間的にも精神的にも余裕が持てないが、滑り出しは上々のようだ



▲愛宕中学時代の仲間と愈々それぞれの旅立ち！と、気合を入れて、お揃いのスーツで決めてみた



▲趣味は「うーん、ごろ寝かなあ」で、これは足摺岬へ魚釣りに行った折りの一コマ

ドクターアイ

昨年2月に長女を出産しました。これに関し考えていることを少し話したいと思います。大学卒業以来考えることは仕事のこと・飲みに行くこと・遊びに行くことばかりで、出産・育児には全く興味なく、突然降って沸いた妊娠にはただただびっくりしました。しかし、生まれてみれば、自分がこんなに子どもが好きになるとはと不思議です。

出産と育児と仕事と



脳神経外科
竹内敦子

私の場合、非常に恵まれているのですが、女性医師が出産する場合、多くは二つに分かれます。そのましましばらくやめて育児に専念する

す。実家に帰っていた際に新聞で読んだのですが、東京方面では出産後仕事を離れている女性医師の登録制度があるようです。

山の高知市重倉に建てた一軒家で、自炊し掃除も洗濯も「だいたいのこと」は人並みにこなして「アツ」という間に日が過ぎて

いやらなことをいやいや！とハッキリ言いくくなつたぐらゐの違ひしかないのだ。

得たという。高校卒業時から見るとあのときは回り道だったかも知れないけれど、いまの毎日があるのだからやっぱり頑張つて続けられて良かったと思つている。人生、順風満帆なときばかりではないけれど、愛宕中学時代の仲間や大阪の行岡医学技術専門学校(なまがたが)の仲良しの存在が励みにもなつたようだ。男

シリーズ●「わたしの趣味」13
近森会・華道部の皆さん

華道

花展

2006年4月20日
25日 土佐山
オーベルジコで



いけばな 凛
平井凛節代表 ▶



初いけで「石にいける」平井代表



お稽古は月に2回、18時ごろから北館5階で。部費は補助もある。入部希望は経理課の松田さんまで

キリツとしていて品位がある。また、前から見てキレイなのは当たり前で、後ろ姿にも自信が持てるように、常日ごろから心がけて欲しい。これらが、「いけばな凛」の平井凛節代表の華道部員に対する思いのようだ。花を活けるときのだけではない、いわば生き方そのものとしての華の道を部員に伝えたい。平井代表にはそういう情熱が溢れている。

平成元年の創部以来ずっと世話役を務める経理課の松田多津子さんは、毎日ほとんど花に埋もれるように暮らす花好きだが、だからといってどの師匠の花でもいいわけではなく、この「凛」にかなりこだわっている。その理由が、医事課に10年前まで勤めていて、旦那さまの郵便局開設に伴い退職した岩田泰野さんの話で少し納得できるようだ。つまり、勤めを辞めても車で何十分かけてでも「凛」で続けたいのは、「華道特有の決まりに縛られない自由さがあり自分なりに楽しめる。一方で自由なだけでは不安だが、キチッと基本を教えらるるからこれ

でいいんだとすっきりし安心もする」と。つまりこの兼ね合いが絶妙！なのだ。看護師の林良香さんも殺風景を慰める一番の手だてが花であるのはいうまでもない

いと認めつつ、「凛」のいわば伝統を超越した伸びやかさや、季節の移ろいを直接活かされる気持ちの良さ

図書室便り

2月受入分 ● 近森会管理棟図書室

- ・生き方上手は死に方上手 上手な病院のかかり方/岡田玲一郎
- ・個室・ユニットケアの老人病院/福岡痴呆ケアネットワーク NPO 法人全国抑制廃止研究会 (監修)
- ・医療バランスト・スコアカード研究 vol.1,1 / 日本医療バランスト・スコアカード研究編集委員会 (編集)
- ・病院職員ハンドブック/梶原 優 (監修)
- ・医療従事者のための〔完全版〕サプリメント機能性食品ガイド/吉川敏一 (他編集)
- ・50のQ & Aでわかる企業対応 個人情報保護法ハンドブック/牧野和夫
- ・世界のお酒とおもしろ文化 お国変われば酒変わる/デュワイト・B・ヒース
- ・第35回日本看護学会論文集 (看護教育・小児看護・老年看護・成人看護監・看護総合) / 日本看護協会 (編集)
- 《別冊・増刊号》
- ・別冊 NHK きょうの健康 乳がんからだとこころを守る/石川達也
- 《ビデオ・DVD》
- ・VIDEO JOURNAL of Japan Neurosurgery vol.13 No.1 / メディカルリサーチセンター (製作)

編集室通信

▼先日、札幌在住の従姉妹が来高した。高知龍馬空港を出発してからの第一声は「信じられない」だった。まだ雪が数十センチ積もっている札幌から、車の窓を開けたくなるほどのポカポカ陽気の高知へ。沿道に立ち並ぶヤシの木など、北海道ではありえないらしい。北海道では雪の重みで家が潰れるが、高知で

は台風で家が壊れる。北海道では体育の授業にスキーがあり、滑れるのは当たり前、滑れないと恥ずかしい思いをする。私が子どもの頃、田舎では体育の水泳は海や川、泳げるのは当たり前、泳げないと恥ずかしい思いをする。同じ日本でありながら、あまりの気候の違いに驚きの連続だった。従姉妹はまた雪の中へと帰っていった。南国高知の春の心地よさを感じながら…。(リンダ)

近森会 外来患者数	17,596	人
近森会新入院患者数	772	人
近森会 退院患者数	772	人
地域医療支援病院紹介率	80.03	%
近森病院平均在院日数	15.19	日
近森会 平均在院日数	23.25	日
近森病院救急車搬入件数	384	件
うち入院件数	197	件
手術件数	230	件
うち全身麻酔件数	118	件

2月の診療数

企画情報室より